

## <令和6年度笠間市中学生海外研修体験レポート>

友部中学校 2年 T・R	
研修先(国・都市)	オーストラリア ブリスベン
研修期間	2週間
研修校	ブラウンズイングリッシュランゲージスクール

### ホームステイをして学んだこと

私はホームステイを通して自主的に行動する大切さを実感しました。日本での生活では家族に頼りすぎていましたが、ホームステイ先では、朝食や昼食を用意したり、水周りを掃除したり自分で考えて行動することが増えました。また、文化の違いについても学ぶことができました。オーストラリアは水の資源が乏しいため、シャワーの時間は4分以内に収めるハウスルールがあり、ソーラーパネルの稼働している朝に入っていました。私は普段入浴に30分以上かけているので、日本の水の豊かさを感じたと共に、これからは限りある資源を大切に生活したいと思いました。

### ホストファミリーとの一番の思い出

ホストファミリーと一緒に、通学の際に使用する「go card」というバスのICカードを買いに行ったことや、その時にごちそうしてもらったアイスクリームの味が忘れられません。オーストラリアで初めての買い物だったので、心強かったです。また、初めての登校日には、同じホームステイ先の大学生と一緒に登校してくれ、バスの乗り方を教えてくれたり、入学手続きを手伝ってくれたことが印象深く思い出に残っています。

### 全体をとおして研修に参加する前と後で自分が成長した点

成長したと思う点が2点あります。まず1点目は、家族と別れ空港での渡航手続き、保安検査場、税関審査、出国手続きなどを一人で رفتたり、留学先でも一人で登校するなど、心細い思いはしましたが、このような経験をしたことで以前より自分に自信がついたことです。2点目は、コミュニケーション能力を高めることができたことです。私は今まで初対面の人に話しかけることが苦手でしたが、この研修中、様々な国の人に話しかけて友達を作ることができました。これからさらに英語の学習に力を入れ、またいつか語学留学に挑戦したいです。

### 学んだことを今後、学校の授業でどう活かすか

研修期間中、今までの発音では伝わらないことが何度かありましたが、その都度クラスメートに発音の仕方を教わり、発音が以前より良くなったと思います。また、話し合う活動が多くあったので、自分の考えを伝える力がつきました。この身についたspeaking力を、友達とのスモールトークや英語の授業の中で発揮していきたいです。

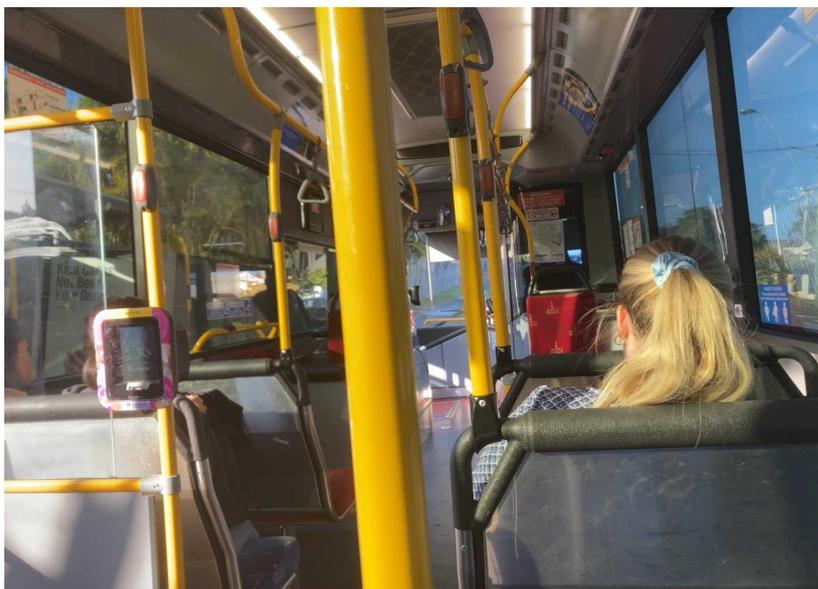
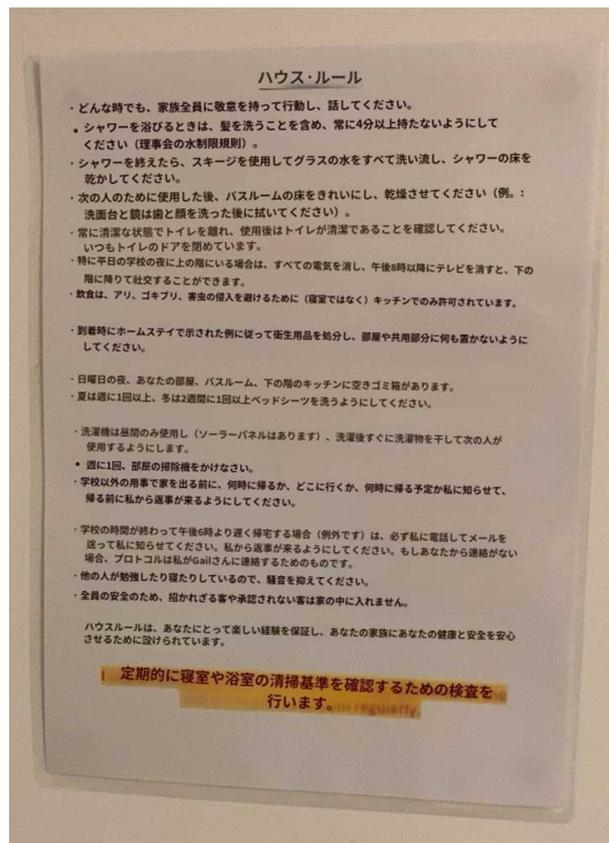


留学中の私の部屋

ホストファミリーと留学生仲間

留学先でのハウスルール  
結構厳しい！

通学で利用のバス



語学の授業の他にこんな体験も  
オーストラリアの伝統的なドットペイント



休憩中の学校はこんな雰囲気

